

平成 25 年 7 月 31 日
東京ガス株式会社

2014 年 3 月期 第一四半期 決算説明会
主な Q & A

- Q 1 : 第一四半期のガス販売量のポイントについて説明してほしい。
- A 1 : 13 年度第 1 四半期の平均気温が前年同期より高かったことにより、家庭用需要は 5,800 万 m³・6.5%、業務用需要は 800 万 m³・1.4%減少している。
工業用需要は鹿島地区の需要開発で 6,300 万 m³ 増加し、鹿島地区以外ではトーリング化での減少が 1 億 9,800 万 m³ あった一方発電需要等が増加したことから、全体では 4,200 万 m³・2.7%の減少となった。
- Q 2 : 東京ガスの原料購入価格と全日本平均原料価格の差異に関する見通しについて、どのように見ているか。
- A 2 : 全日本平均価格については、他社の購入価格に関わるものであり、スポット取引の増減によっても左右される。従って当社購入価格と全日本平均価格の差を見通すのは困難であると考えている。
- Q 3 : 料金改定の考え方について、改めて説明してほしい。
- A 3 : 営業努力の結果としてガス販売量が増加しており、経営効率化の努力を勘案してお客さまへの還元を検討しているもの。具体的な時期・水準については第二四半期の決算発表にてご説明する。

以上